

<p>【イベント名】 第6回 内視鏡外科チームテレカンファレンス</p>	<p>【概要】 2017年3月4日に第6回内視鏡チームテレカンファレンスが開催された。医師、看護師、臨床工学技士ら275名が参加し、初参加の岡山会場を含む6会場を結んでテレカンファレンスが行われた。 今回のテーマ「内視鏡外科におけるノンテクニカルスキル訓練」と「内視鏡外科に使用する各種機器管理」について、メンチメーターを使用したリアルタイム投票や、テーマについての活発な議論が交わされた。</p>
<p>【期日】 2017.03.04</p>	
<p>【会場】 北海道大学、ジョンソン・エンド・ジョンソン東京サイエンスセンター、近畿大学、ジョンソン・エンド・ジョンソン名古屋支店、九州大学病院、岡山済生会総合病院 (すべて日本)</p>	



モニターに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



名古屋会場の様子。

撮影場所：ジョンソン・エンド・ジョンソン名古屋支店



岡山済生会総合病院の様子。

撮影場所：岡山済生会総合病院

鏡視下手術の特性 -2

- 一方向でなく、どんな方向からでも見られる
- 術野を共有できる
→ 時にはこれが欠点になるか？

- 直視下手術では、術者が見ていない場所も誰かが見ているかもしれない
(上位者が吸引するふりをして剥離作業する?)

Division of Quality and Patient Safety, Osaka University Hospital

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



コメントするDr. 森山 (中央)。

撮影場所：九州大学病院



北海道大学の様子。

撮影場所：北海道大学